



大内中だより

さつきの丘

Webページはこちら→

令和7年9月5日
第18号



生徒会レクリエーション

8月25日(月)6校時、生徒会事務局の企画で「夏休み明けレクリエーション」が実施されました。

3つの団(朱雀団、白虎団、青龍団)に分かれて、「イントロ当てクイズ」を行いました。

簡単なものから、難しいものまであり、難しいイントロを見事正解した回答や思わず笑ってしまう珍回答もありました。

夏休み明け初日の体育館に歓声や拍手が響き渡りました。

生徒会事務局の皆さんの運営に感謝します。



1年生宿泊研修

8月28日(木)～29日(金)に1年生が岩城少年自然の家で宿泊研修を実施しました。テーマは「絆を深め、自分を高める宿泊研修にしよう!」で、野外炊飯(カレーライス)、AAP(あきたアドベンチャープログラム)、キャンプファイヤー、県防災学習館と県立総合射撃場の見学及び体験活動、鳥海山・飛島ジオパーク講習を行いました。

2日間ともに天候に恵まれ、充実した活動を行うことができました。



入所のつどい



野外炊飯



AAP



キャンプファイヤー



県防災学習館



県立総合射撃場



ジオパーク講習



←活動の様子は
こちらのホーム
ページに動
画でまとめ
ました。ご
覧ください。

2年生SOSの出し方講座

8月28日(木)3校時に由利本荘市健康づくり課の皆さんから「SOSの出し方」講座を実施していただきました。

この講座は、主にストレスへの様々な対処方法について理解し、現在起きている危機的状況や、今後起こりうる危機的な状況に対応するために、援助したり助けを求めたりすることについて考えることを目的として毎年2年生を対象に行われています。

苦しいときには、一人で悩まず、助けを求めてください。



2年生職業講話

9月4日(木)に2年生が総合的な学習の時間にハローワーク本荘の職員の方をお招きし、来週に行われる職場体験に向けての心構えと働く際に必要な基礎知識を身につけることを目的とした職業講話を行いました。皆さん真剣な表情で、資料に目を通しながら、講師の方のお話に耳を傾けていました。

来週からの職場体験にぜひ活かしてください。



大中学生の活躍

☆本荘由利中学校英語暗唱弁論大会（8月29日）

【暗唱の部】

○演題

”Zorba’s promise”

VERY GOOD

伊藤** さん

【弁論の部】

○演題

”Invisible Treasure from Books”

GOOD

岡見** さん



☆第43回由利本荘市民水泳大会（8月3日）

○中学生男子 200m自由形	第1位	2:22.23	工藤** さん
○中学生男子 100m背泳ぎ	第2位	1:30.05	武田** さん
○中学生男子 50m背泳ぎ	第2位	42.54	武田** さん
○中学生男子 50mバタフライ	第3位	36.04	工藤** さん

第17号ですべてを紹介できませんでした。
改めてご紹介させていただきます。

教育実習生が実習中です

8月27日（水）から9月17日（水）の3週間の予定で、秋田大学教育文化学部3年生の今田**さんが国語の教員免許を取得するために、教育実習を行っております。

今田さんは、本校の第5期卒業生です。当時は、吹奏楽部に所属して、トランペットを担当し、部長としても活躍したとうかがいました。

実習中は、2年A組を中心に実習を行い、国語などの研究授業も行います。



中学校時代の今田さん

回収したアルミ缶を換金いたしました

8月23日（土）に大内地域の皆様にご協力いただきましたアルミニウム缶ですが、業者の方に引き取っていただき、換金いたしました。

8万円の収益を得ることができました。ありがとうございます。

この収入を元に、各施設にお声かけをして、希望をうかがい、物品を購入してお届けする予定です。

大内中学校 様			
令和 7 年 8 月 23 日			
下記のとおり計算申し上げます			
合計金額 ¥ 80,000 -			
月日	品 名	金 額	
8/23	アルミ缶	80	000



アルミ缶回収のお礼をいただきました



大内地域でのアルミ缶回収に対し、青少年育成由利本荘市民会議大内支部様（成田***支部長）より、地域貢献活動へのお礼として、全校生徒にシャープペンシルをいただきました。

ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。

ネットトラブル防止の呼びかけをしていただきました

9月3日（水）のお昼に由利本荘地区少年保護委員会の取組として、由利本荘警察署の署員とスクールサポーターの方々が来校し、ネットトラブル防止の呼びかけをしてくださり、トラブル防止のポスターと全校生徒へトラブル防止のカードが入っているポケットティッシュをいただきました。

「本当に大丈夫？その投稿」…この言葉を心に刻んで生活をしてほしいと思います。

